



2026年8月5日

各位

会社名 共栄タンカー株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 毅
(コード番号 9130 東証スタンダード)
問合せ先 企画部長 佐々木 尚人
(TEL. 03-4477-7154)

第2四半期（中間期）累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2026年5月13日に公表いたしました2027年3月期第2四半期（中間期）累計連結業績予想及び通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値

(1) 2027年3月期第2四半期（中間期）累計連結業績予想数値（2026年4月1日～2026年9月30日）
(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,200	百万円 300	百万円 10	百万円 1,200	円 銭 156.91
今回修正予想 (B)	7,400	400	150	3,700	483.81
増減額 (B-A)	200	100	140	2,500	
増減率 (%)	2.8	33.3	-	208.3	
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期第2四半期)	7,586	683	521	442	57.88

(注)2027年3月期第2四半期（中間期）累計期間の経常利益の対前回発表予想増減率は、1,000%を超えるため、「-」と記載しております。

(2) 2027年3月期通期連結業績予想数値（2026年4月1日～2027年3月31日）

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,600	百万円 800	百万円 300	百万円 1,300	円 銭 169.99
今回修正予想 (B)	15,000	1,000	500	3,700	483.81
増減額 (B-A)	400	200	200	2,400	
増減率 (%)	2.7	25.0	66.7	184.6	
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期通期)	15,509	1,243	886	414	54.20

2. 修正の理由

直近の為替相場の動向を踏まえ想定為替レートを見直した結果、売上高は当初予想を上回る見込みとなりました。同じく船費についても増加が生じるものの、当第1四半期連結累計期間の実績を踏まえ、船員費をはじめとする各種費用の見直しを行った結果、営業利益および経常利益についても当初予想を上回る見込みとなりました。また、2026年6月26日付「特別利益の計上に関するお知らせ」にて公表のとおり、当社連結子会社 KYOEI TANKER SINGAPORE PTE. LTD. が所有する石油製品船「CHALLENGE PROCYON（チャレンジ・プロキオン）号」に係る船舶保険の推定全損として認定されました。当該保険金の額から本船の帳簿価格および関連費用を控除した金額を特別利益に計上する予定であることから、親会社株主に帰属する当期純利益についても当初予想を上回る見込みとなりました。以上の理由により、前回発表の第2四半期（中間期）累計期間及び通期連結業績予想を修正するものであります。

（注）

①上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる場合があります。

②配当につきましては、2026年5月13日公表の「2026年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」のとおり、1株当たり普通配当40円（第2四半期20円、期末20円）の予定に変更はありません。

以上